第2号様式（第3条関係）　（日本産業規格A列４番）

海技免許申請書

01

［　　］の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別　該当する枠内に×印を記入して下さい。

	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内	三級当
航海	□	□	□	□	□	□						□
機関	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
通信	□	□	□									

電子通信	一級	二級	三級	四級
	□	□	□	□

②試験ID　"0"も記入して下さい。　□□□□□□□□□　（注）試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号　□□□□

④試験地方運輸局等　□北海道　□東北　□関東　□北陸信越　□中部　□近畿　□神戸　□中国　□四国　□九州　□沖縄

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名　小文字区分　カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字　　現住所　〒　　TEL　（　　）

⑥出生年月日　出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。　西暦　□□□□ 年 □□ 月 □□ 日

⑦性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男　□女

⑧乗船履歴　第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

		総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）		1年以上	3年以上・特例
航海	□ 6月以上 □ 3月以上		航海	□	□
機関	□ 6月以上 □ 3月以上		機関	□	□

試験申請時に提出した履歴を除いた乗船履歴　　試験申請時に提出した履歴を除いた乗船履歴

該当する枠内に×印を記入して下さい。

	1年以上	2年以上	3年以上・特例
航海	□	□	□
機関	□	□	□

⑨現有免許　現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内	三級当
航海	□	□	□	□	□	□						□
機関	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
通信	□	□	□									

電子通信	一級	二級	三級	四級
	□	□	□	□

小型　□一級　□二級　□湖川　□特殊　平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、(注)を参考にご記入下さい。

旧免許　（昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの）　□航海 □機関 □通信 □小型

（注）平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□一般通　□二級通　□一海通　□二海通　□三海通　□一海特

（注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

※⑫履歴限定（第4条第2項）　□9月以上　□6月以上

※⑬能力限定（航海のみ）　□有

※⑭無線従事者免許証(写)の添付　□有

※⑮免状返納の有無　□有　□無

※⑮免状交付年月日　□□年□□月□□日

〔注意〕
1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

第２号様式（第３条関係）　（日本産業規格Ａ列４番）

第2号様式（第3条関係）

海技免許申請書

［　　］の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別　該当する枠内に×印を記入して下さい。

	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内	三級当
航海	□	□	□	□	□	□						□
機関	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
通信	□	□	□									

電子通信	一級	二級	三級	四級
	□	□	□	□

②試験ID　"0"も記入して下さい。　□□□□□□□□□　（注）試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号　□□□□

④試験地方運輸局等　□北海道　□東北　□関東　□北陸信越　□中部　□近畿　□神戸　□中国　□四国　□九州　□沖縄

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名　小文字区分　カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字　　現住所　〒　　TEL　（　　）

⑥出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　□平成 □昭和 □大正 □明治 （□西暦）　年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）　□□年□□月□□日

⑦性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男　□女

⑧乗船履歴　第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

		総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）		1年以上	3年以上・特例
航海	□ 3月以上		航海	□	□
機関	□ 3月以上		機関	□	□	□

	1年以上	2年以上	3年以上・特例
航海	□	□	□
機関	□	□	□

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑨現有免許　現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内	三級当
航海	□	□	□	□	□	□						□
機関	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
通信	□	□	□									

電子通信	一級	二級	三級	四級
	□	□	□	□

小型　□一級　□二級　□湖川　□特殊　平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、(注)を参考にご記入下さい。

旧免許　（昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの）　□航海 □機関 □通信 □小型

（注）平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□一般通　□二級通　□一海通　□二海通　□三海通　□一海特

（注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

※⑫履歴限定　□第4条第2項限定

※⑬能力限定（航海のみ）　□有

※⑭無線従事者免許証(写)の添付　□有

※⑮免状交付年月日　□□年□□月□□日

※⑯免状返納の有無　□有　□無

〔注意〕
1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。